

ほけんだより 3号

令和4年8月25日
認定こども園
東部川崎保育園
看護師 古塩

日中はまだまだ夏と変わらず暑い日が続いていますが、セミの声が遠ざかり、スズムシのメロディが聞こえてくるようになりました。9月に入ると朝晩は過ごしやすくなりますが、日照時間の変化や気温の変化が大きくなっていきます。又、長期でお休みをしていたお子さんは休み明けによる生活リズムの変化で体調を崩しやすかったり、疲れが出やすかったりします。『朝ごはんはしっかり食べているか』『しっかりと睡眠はできているか』『排便しているか』などは改めてご確認をお願いいたします。秋を健康的に過ごせるようにしていきましょう。不明なことやご心配な事がございましたら、いつでもお声がけください。

【秋の健診について】

内科健診 10月12日(水) 9:30~

歯科健診: 9月29日(木) 9:30~

※6月に予定しておりました春の歯科健診は7月に延期となりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により再度延期となりました。その為、9月に春の歯科健診を予定しております関係上、秋の歯科健診につきましては第1回目が終わりましたら、再度案内をさせていただきます。

【感染症情報】

①長岡市内では...

『ヒトメタニューモウイルス感染症』『RSウイルス感染症』が流行しています

現在長岡市内では、新型コロナウイルス感染症以外にヒトメタニューモウイルス感染症、RSウイルス感染症が流行しています。これらは特効薬はなく、検査も受診時に必ず行うものではありません。そして、幼児や学童、大人が罹患した場合は受診の際に『ただの咳の風邪』と言われることが多いです。しかし、未満児のお子さんたちにとっては肺炎や喘息様気管支炎など、入院することも多い感染症です。咳が出始めた時は登園はせずに、自宅で経過をみてください。ヒトメタニューモウイルス、RSウイルスは飛沫感染です。咳で感染が一気に広がります。園は集団生活であり、園内は共有スペースも多く、クラス以外にも感染は広がっていきます。「いつもの咳・鼻水で元気です」と登園し、園で様子を見ることの無いようお願い致します。保護者様のご協力により子どもたちは毎日元気いっぱい遊ぶことができます。宜しくお願い致します。

☆『受診の目安』や『おうちでのケア方法』については『教えてドクター』のアプリが便利です ☆

②新型コロナウイルス感染症

長岡市内の流行が続いております。今後もウイルスは変異をしていきますので、終息は難しいと考えます。園での対応につきましては引き続きメールでのお知らせとなります。県からの検査キットの配布や発生情報などは新潟県や長岡市のホームページをご覧ください。

③インフルエンザウイルス感染症について

今年は海外での流行が報告されております。その為、日本でも今年の冬はインフルエンザ感染症の流行が予測されております。インフルエンザウイルス感染症の流行は数年間ありませんでした。そのため、未満児のお子さんは特に注意が必要です。10月からワクチン接種が始まります。ワクチン接種の検討をお願い致します。

【参考資料】

9月は防災の日です。

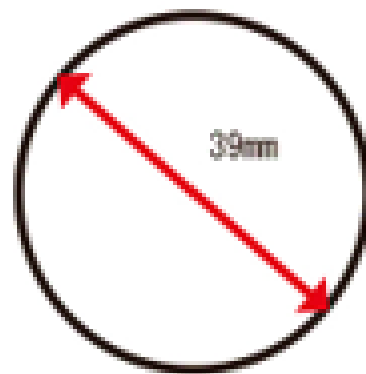
子どもの事故は家庭の中で起きておることが多いそうです。裏面に参考資料を載せました。家庭の中の見直しをしましょう。

ご家庭での事故やけがへの注意は万全でしょうか？ 小さな子どもは好奇心旺盛で何が危険かを予測することができず、事故につながることが多いです。大人が、安全な環境を整えてあげましょう。

家の中の事故を防ぎましょう

子どもにとって安心して過ごせる家の中が、じつは事故の危険の高い場所だということをご存じでしょうか？ 0～6歳の子どもの事故の約40%は、家の中で起こっています。

家の中で起こる事故はさまざまですが、特に命にかかわるのが、窒息です。0歳児が圧倒的に多いものの、1歳児、2歳児でもゼロではありません。家の中を安全・安心な場所にするために、もう一度チェックしてください。



小さいものはしっかり管理

3歳の子どもの口の大きさは約4 cm。これより小さなものは、子どもの手の届かないところに保管しましょう。ボタン電池、ナッツ類、たばこ、薬など、身近なものでも飲み込むと危険なものはたくさんあります。

リビングなど

ソファーやベビーベッドから落ちたり、たばこを飲み込んだりといった事故がよくあります。

キッチン

炊飯器や電気ポットなど、調理器具によるやけどが多い場所。

浴室

残り湯に落ちる、入浴中にちょっと目を離したすきに溺れるなど、水の事故の危険があります。

ベランダ

台などに上って手すりを超える事故が、3歳以降急増します。危険なものがないかチェックしましょう。